

MB MARBLIZER ARTISTIC BASES

一般情報

Marblizer Artistic ベースは特殊なフィニッシュを作り上げる塗料です。このユニークな塗料はマーブルのような模様や蛇の皮、木目といった幅広い表面を作りだすことが可能です。ペインターの想像力によって無限にいろいろな模様が作り出せます。2色使うことによって深みを出したり、Kandy を使うと非常にきれいなフィニッシュとなります。Marblizer はベースコートの一つなので、そのままクリアコートをかけて完成することもできますし、Kandy のベースとしてのご利用も可能です。またアクリルラッカーかウレタンエナメルのどちらでも上にのせることが可能です。一度どちらかのシステムに決めれば、後の工程はすべて同じシステムをお使いいただくよう願います。例として Marblizer の上にウレタンエナメル Kandy を塗装した場合、クリアもウレタンエナメルクリアでなければいけません。

1. 準備

塗装を始める前に Tech Prep をよくお読みください。プラスチックフィラーやパテ、ファイバーグラス樹脂やプライマーによりしみやにじみが出る可能性があります。このような問題が起こらないようにするためにボディーまで削り（もしくは OEM プライマーまで落とす）KP-2CF エポキシプライマーか KP-21 エポキシプライマーで下地を作ってください。KP Primer については Tech Sheet を参照願います。

2. グラウンドコート

- Primer (KP-2CF、FP-21)
- Sealer (KO-SEAL II)
- SHIMRIN ベース

パールベースコートを塗る前には車体が単一の色になっていなくてはいけません。プライマーやシーラーをグラウンドコートとして塗ることも可能です。KO-SEAL II のような House of Kolor 製シーラーをご利用ください（3種類の色が用意されています）。隠蔽性を良くするためにベースカラーに一番近い色を選んでください。シーラーの乾燥時間を守ってください。Primer と Sealer については Tech Sheet を参照願います。

注：シーラーは不十分な下地による変色やにじみを修正するための物ではありません。シーラーの主な目的はトップコートをのりやすくし、車体を単一の色にすることです。

また Designer Pearl、Graphic Kolors、Neons、Metallics といった SHIMRIN ベースコート各種をグラウンドコートとして使うことも出来ます。グラウンドコートの色はフィニッシュの色に大きな影響があります。各コーティングの乾燥時間を注意してください。

3. ベースコート

Marblizer はベースカラーの上に塗装します。一番大きなエフェクトを得られるのは House of Kolor 製の BC-25 (Black)、PBC-43 や PBC-100 (Black Pearl) をベースとしてご利用いただくことでしょう。その他のカラーでもお使いいただけます。実際に塗装する前にいろいろなコンビネーションを試し噴きすることをお勧めします。ベースカラーを 15 ~ 30 分乾燥させた上で Marblizer を塗装してください。

4. 希釈 (MB)

Marblizer は希釈無しでそのまま塗装できます。Marblizer をよくかき混ぜ、ストレーナーを通してガンに入れます。サランラップといった模様を入れる題材を塗装後すぐに使えるところに置いておきます。Marblizer を塗装して乾いてしまうと、エフェクトを出すことができず、再度塗装をする必要があります。塗装後数分のうちにサランラップ等で表面を押し、模様を入れます。

5. MB-00 (Neutral Clear)

ドライパールを 1 オンス、1 クオートの MB-00 に追加して、いろいろな色を作りだすことが可能です。



MB MARBLIZER ARTISTIC BASES

6. Marblizer の塗装

Marblizer は 50% の重複パターンで塗装します。空気圧はガンで 40 ~ 50psi、HVLP の場合ノズルで 10psi に設定します。ガンを 6 インチ程の距離で 1 回だけ塗装します。

注： Marblizer 塗装後 1 ~ 2 分待ってからサランラップを表面に当てます。

注： その他いろいろな物で模様をつけることは可能で、スポンジ、紙、フォイル等模様が付けられるものなら、なんでも結構です。さらに色に深みを出すために、最初の Marblizer の上から更にもう一層 Marblizer を塗ることも出来ます。15 ~ 30 分程待ってから 2 回目の Marblizer を塗装します。サランラップ等で模様を付けます。

Marblizer の乾燥確認テスト - Marblizer は乾燥すると光沢が無く、次のコーティングをする前に指で軽く触って表面が乾いていることをご確認ください。

ラッカートップコートの場合：

Marblizer のアートワークを終えた後、約 21℃ で 30 分程乾燥させ、SG-100 インターコートクリアか AP-01 Adhereto Adhesion Promotor を塗ってください。

SG-100 インターコートクリアー 50% に希釈した SG-100 を 1 ~ 2 コート塗ってください。15 分ほど乾燥させ、ウレタン Kandy がクリアコートをかけてください。

AP-01 Adhereto - アートワークをそれ以上やらないのであれば AP-01 を SG-100 の代わりにお使いいただけます。AP-01 を 1 コート塗り、その上からすぐにトップコートを塗装します。AP-01 については Tech Sheet を参照願います。

注： Marblizer の上にウレタントップコートをのせる場合には SG-100 か AP-01 を Marblizer に塗る必要があります。もしこれを怠った場合、ウレタントップコートが剥離します。

7. Kandy コート

Marblizer の上にアクリルラッカーもしくはウレタンエナメル Kandy を塗ることが可能です。もしアクリルラッカーの Kandy を使用した場合は必ずアクリルラッカーのクリアをお使いください。Kandy については Tech Sheet を参照願います。

8. クリアコート

Marblizer はクリアコートをする必要があります（ウレタンエナメルかアクリルラッカーのどちらか）。必ず House of Kolor 製のクリアをお使いください。クリアコートについては Tech Sheet を参照願います。

